

令和6年第10回大仙市教育委員会定例会議事録

令和6年第10回大仙市教育委員会定例会を令和6年10月25日（金）午後3時30分から大曲庁舎3階大会議室において開催した。

出席者

教育長	伊 藤 雅 己
委 員	小笠原 晃
	玉 井 有 紗
	中 島 康
	高 見 文 子

説明員	事務局長	藤 原 秀 一
	次長兼教育総務課長	小 松 大
	次長兼教育指導課長	佐々木 泰 宏
	参事兼教育研究所長	三 浦 浩 幸
	施設管理課長	高 橋 隆 伸
	学校給食総合センター所長	佐々木 満智子
	生涯学習課長	八 嶋 洋 晃
	次長兼総合図書館長	伊 藤 ひろみ
	次長兼総合市民会館長	品 川 雄 喜
	花館公民館長	枝 川 元
	神岡中央公民館長	大 野 暁 佳
	大綱交流館長	遠 藤 隆 伸
	中仙公民館長	大 阪 文 博
	南外公民館長	佐 藤 マ キ
	仙北公民館長	竹 村 智 子
	太田公民館長	太 田 敬

事務局（書記）	教育総務課参事	大 釜 弘 靖
---------	---------	---------

付議案件 なし

伊藤教育長

皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、伊藤委員から欠席の御連絡が入っております。定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。書記に、大釜参事を指名します。

ただいまから、令和6年、第10回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

朝夕はもとより日中でさえも肌寒さが感じられる季節を迎えました。感染症については、学校からの感染報告はゼロではないものの大きな感染拡大に至るケースは少ない状態が続いており、中学校の学校祭をはじめ、学校の教育活動や公民館事業、各地域のイベントも順調に行われております。

それでは、報告の1ページをご覧ください。

最初に学校教育関係です。2学期制をしいている本市の小・中学校は、前期が終了し後期がスタートしております。今月の教育委員会訪問につきましては、8校の訪問を予定していて、既に済ませております。

特色ある教育活動では、中学校の郡市新入大会の団体優勝を掲載しております。また、スポーツ少年団からも上位入賞報告がありました。詳細は、資料をご覧ください。また、資料の通り、各種会議、記念式典、イベントに出席しております。今年度は、創立150周年を迎えた小学校が多く、各校式典への出席を予定しております。

研修につきましては、記載の通りです。3つ目、来週28日に開催される大仙仙北郷教育委員会連絡会への出席、よろしくお願いいたします。4つ目の学校施設整備に関する勉強会は、初めての参加となります。文部科学省からの行政説明や長寿命化改修工事等に関する事例紹介が予定されていますので、関係職員とともにオンラインで参加する予定です。

県外からの視察については、記載の通りです。1つ目の宮古地区教育委員会協議会は、宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村の各教育委員会が構成団体で、4市町村の教育長、教育委員等の関係者20名程度が本市に視察研修に訪れる予定となっております。

社会教育関係、部局との連携行事は記載の通り出席しております。

安全・安心について、大きな事故の報告はありませんが、新型コロナウイルスにより1校で学年閉鎖をしております。これも10月初めで、大きな感染拡大には繋がっておりません。

以上で私からの報告を終わります。

次に、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきます。

まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

それでは、3ページをご覧ください。

2番の「大仙仙北美郷教育委員会連絡会」ですが、来週月曜日28日に美郷町で開催されます。当市からは、10名の出席予定となっております。

教育総務課は、以上です。

伊藤教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は8項目記載しております。3点について御報告申し上げます。

1の教育委員会訪問につきましては、今月も委員の皆様から御協力をいただき、ありがとうございました。残すは平和中学校1校であり、11月13日に予定しております。

3の大仙市部活動地域移行推進本部会議であります。当日は13名の部員の皆様に出席していただき、今年度2回目の会議を開催しました。これまでの休日の部活動地域移行推進状況に情報共有するとともに、今年度後半から、来年度の地域移行推進の方向性について協議いただきました。

8の就学児童就学時健康診断につきましては、各小学校からの協力をいただき、予定どおり順調に実施されております。残すは清水小学校1校であり、10月29日に実施予定です。

教育指導課からは、以上です。

伊藤教育長

次に、施設管理課長、お願いします。

施設管理課長

施設管理課からは、工事関係についてであります。

はじめに、9月補正予算での施工となります大曲小学校管理棟給水管改修工事についてであります。こちらは現在、入札を終えて、契約締結に向けた手続き中となっており、来週火曜日の29日からの着工予定であります。施工にあたっては、児童や来校者等の安全面を最優先に、学校と連携を図りながら、円滑に進めてまいります。

次に2の東部学校給食センター空調設備改修工事ですが、こちらは夏休み明けの施工にあたっては、給食の代わりとなる外注弁当の配送との兼ね合いから、衛生面に最大限配慮しながらの施工となりましたが、円滑に進めることができ、予定工期よりも早く、今月11日に完成しております。

最後に3の協和市民センター消防設備他改修工事についてですが、こちらも施設稼働中の施工ではありましたが、利用者の安全に最大限配慮しな

がスムーズな工事進行を図り、計画どおり今月いっぱいでの完成予定となっております。

他の施設において現在施工中の各工事につきましても、引き続き安全で円滑な施工に努めてまいります。

以上でございます。

伊藤教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、5項目記載しております。

1番と5番の「第14回ふるさと給食献立コンテスト」についてですが、今年度も市内の小学校5年生を対象に行われ、382点の力作が集まりました。10月4日に最終審査が行われ、2次審査を通過した献立の中から、最優秀賞1点、優秀賞3点、アイデア賞12点、努力賞42点が選ばれ、23日に表彰式が行われています。なお、最優秀賞と優秀賞に選ばれた献立は、各センターの11月の献立に採用され、各小・中学校で提供される予定となっています。

学校給食総合センターからは、以上です。

伊藤教育長

次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

資料4ページとなります。

生涯学習課の行事は、記載の10項目となります。そのうち、2項目御説明いたします。

はじめに、5番の「秋の稔りフェア」ですが、10月19、20日の2日間、大曲ヒカリオイベント広場をメイン会場に開催されました。今年は大仙市誕生20周年を記念した限定イベントも多数行われております。私ども生涯学習課は、ヒカリオイベント広場で開催される「ヒカリオ☆ミライステージ」を毎年担当しております。当日は「大仙市の未来を明るく照らす若者と子ども達」によるステージや、夢に向かって突き進むエンターテインメントステージのほか、大仙市内各地域の芸術文化協会会員の皆さんによる20周年をお祝いした伝統芸能ステージ、それから、大仙が生んだ郷土の大スター柳葉敏郎さんと、地元秋田のタレントでテレビでもお馴染み石垣政和さんのスペシャルトークショーなども20周年記念特別企画として行われ、ヒカリオ駐車場屋上にも立ち見客が出るほど、本当に多くの市民の皆さまにご来場いただきまして、改めて大仙市の魅力・伝統芸能を広く知っていただけた2日間となりました。

次に、８番、「第１７回大仙市子ども囲碁大会」ですが１０月２７日（日）にはなび・アムで開催いたします。当大会は、子ども達へ囲碁に親しむ機会を提供し、次世代の囲碁文化継承者育成とその交流振興などを目的に開催しているものであります。当日は公益財団法人日本棋院所属のプロ棋士で昨年度もお越しいただいた泉谷英雄九段をお招きして、大会審判長のほか、同日に大会とあわせて行われる初心者囲碁教室で囲碁のご指導もしていただく予定であります。

生涯学習課からは、以上でございます。

伊藤教育長

次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長

総合図書館では４項目記載しております。

そのうち３項目目の「第４次親と子の夢を育む読書活動推進計画策定委員会」についてですけれども、現行の第３次計画が令和６年度で終了することから、計画に関係する分野の各課策定委員の皆様から計画に関する御意見や御感想をいただき、第４次計画を策定するために開催しております。第１回目の１０月２３日は、現行の第３次計画の取組の検証や、第４次計画の趣旨や計画体系などに関する事務局からの説明に対し、委員の皆様から様々な御意見をいただいております。

総合図書館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館からは３項目記載しております。

３番につきまして、お手元に「大仙市音楽祭２０２４」の両面チラシを配布させていただきます。１１月９日（土）は午後６時より「大人のジャズコンサート」を、１１月１０日（日）は午前１０時半より「０歳からのジャズ・ポピュラーコンサート」を大曲市民会館大ホールにて開催いたします。また、もう一枚のチラシにつきましては、１１月１０日（日）午後３時より『林家たい平 独演会』を小ホールにて行います。芸術の秋、ぜひご鑑賞くださいますようお願いいたします。

総合市民会館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長

花館公民館は、6項目を記載しております。

1番になります。10月5日に大川西根、12日は角間川、13日は四ツ屋、20日は藤木の各地区で、地域まつりを開催し、ステージ発表や作品展示などを行い、たくさんの方から楽しんでいただいております。

第15回「四ツ屋まつり」では、小学校創立150周年、公民館グランドオープンと節目の年と重なったことから、地域が一体となり、これまで以上に盛大に開催されました。5年ぶりに復活した大型花火灯籠を、小学校から公民館まで、チンドン屋さんを先頭に練り歩きお披露目をし、集まった多くの観客を喜ばせております。小学校150周年記念の一環として、小学校全校児童128人が夢を描いた「ミニ花火灯籠」の作成、スカイランタンと花火のコラボレーションでは、四ツ屋の夜空を美しく照らし、幻想的なひと時となっております。

花館公民館は、以上です。

伊藤教育長

次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館は6項目記載しておりますが、4のおもしろ講座について説明いたします。

10月16日に通算362回目となるおもしろ講座を開催し、32名が受講しました。今回は、秋田市の競技かるたサークル代表、ひらのともこ氏を講師に迎え、「小倉百人一首の世界 三十一文字のメッセージ」と題し、小倉百人一首が作られた経緯や和歌の現代語訳の説明などをしていただき、充実した講座となりました。また現在、大河ドラマで平安時代が描かれていることもあり、受講生の関心の高さも感じられました。

神岡中央公民館からは、以上です。

伊藤教育長

次に、大綱交流館長、お願いします。

大綱交流館長

大綱交流館では、8つの項目を記載しておりますが、項目7の「令和6年度にしせんぼく文化祭」について御説明いたします。

「にしせんぼく文化祭」は、10月26日、27日の2日間開催予定でございます。作品出展者が西仙北小・中の児童・生徒を合わせて470人、27日の芸能発表では大仙市芸術文化協会西仙北支部や西仙北あおぞらこども園の年長組園児、西仙北中学校吹奏楽部など103の個人・団体が出演する予定です。

飲食ブースでは、地元商工会や地場産野菜の出店、ジャージーアイスクリームや唐揚げ、ワッフルなどのキッチンカーが出店します。今TV放映されているABS秋田放送の「えび☆ステ」の後半にもイベント紹介されることから、昨年よりも多くの方の来場を見込んでおります。ご都合がつく場合は、是非、お越しいただければと思います。

大綱交流館の説明は、以上でございます。

伊藤教育長

次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長

中仙公民館は、5項目記載しております。

1番の「第2回中仙地域協議会」ですが、10月3日中仙支所で開催され19名の出席でした。協議会では、地域枠予算の活用事業、中仙管内各課からの事務事業の進捗状況、地域協議会の研修会の開催についてなど説明されております。

中仙公民館は、以上です。

伊藤教育長

次に、協和公民館長は欠席ですので、生涯学習課長からお願いします。

生涯学習課長

協和公民館では、18項目記載しています。

そのうち、7番の協和地域祭「ちいきみんなのきょうわ祭」は、初めての試みとして、「協和小学校祭」と「協和中学校祭」、「協和地域祭」を合同で開催し盛会裏に終えることができました。学校や地域の方々からはとても好評をいただき、子ども達からも元気を頂くことができました。併せて実施した大仙市20周年記念事業「サイエンスショー」と2024大仙市国際フェスティバルも好評を得て無事にすべてのメニューを終えることができました。

協和公民館は、以上です。

伊藤教育長

次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長

南外公民館は4項目挙げさせていただきましたが、3項目目の「なんがい地域祭」は、明後日、27日（日）南外コミュニティセンターを主会場に公民館や南外支所駐車場、車庫など周辺一帯を利用して開催する予定となっております。今回は、衆議院議員選挙と重なってしまったため、投票所をコミュニティ

センターから南外支所に変更していただき、支所前で予定していたイベントは他の場所に移すなどして予定どおり実施することにいたしました。選挙事務などのためスタッフが大幅に減るほか、出演者や予定していた催しができないものもありますが、南外中学校の1年生が特設ブースで「南外ミニさいかい市」というお店を開いて、店の飾りつけや商品のポップ作製、ミニ縁日やお菓子の詰め合わせなどの自分たちで考えた催しを行いながら地域のおかげさまスーパー「南外さいかい市」の商品を販売して「さいかい市」を盛り上げる企画を予定しており、イベントのボランティアも含め人手不足や祭りの盛り上げは中学生の力にも期待しています。

また、今回初めてキッチンカー協会に出店をお願いして食べ物の不足を補うことにしております。

南外公民館は、以上です。

伊藤教育長

次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長

仙北公民館は、6項目挙げております。

5つ目の史跡の里の秋まつりですが、先週の19日と20日、大仙市誕生20周年と、ふれ文開館30周年の冠をまとい実施したところです。出演・出展が常連となった団体や、30周年ということで久しぶりに出演してくれた団体、団体同士でコラボしてくれたところもありました。また、横堀小学校器楽部、仙北中学校吹奏楽部の出演、20周年記念ということで、今年2月の「NHKのど自慢チャンピオン大会」で“優秀賞”を受賞された、仙北地域在住の方のステージや、30周年を記念して、地元の歌手のスペシャルステージなどを行いました。外では、消防や地元企業の協力をもらい「はたらく車」の展示、わくわくマーケットや、チェンソーアート、キッズ縁日などたくさんの催しもので、たくさんの方々からのご来場をもって、20周年と30周年に華を添えていただきました。来場者からは「楽しかった。やっぱり地元のまつりがいいなあ。」などとお声をいただきました。市の稔りフェアや衆議院選挙の期日前とかぶってしまいましたが、4,000人強の方々から楽しんでいただいたところです。

仙北公民館は、以上です。

伊藤教育長

最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館は、6項目掲載しております。

うち3番「第1回大仙太田ハーフマラソン」について、御説明いたします。

先月の定例会でも開催のお知らせをしたところでありますが、「大仙太田ハーフマラソン」は、約600名のエントリーをいただき10月13日に第1回大会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、タイムスケジュールどおり、9時に2kmコース、9時30分にハーフコース、9時45分に10kmコース、10時に5kmコースがそれぞれスタートし、怪我人もなく、無事、大会を終了することができました。最終の参加者数ですが、全体で542名、うち538名が完走しております。大会の開催にあたっては、中学生と高校生のボランティア、交通指導隊員、スポーツ推進員そして市職員など、約150名のスタッフの御協力をいただいております。教育委員会事務局や各公民館からも御協力いただきました。ありがとうございました。来年度からは5月から6月中の開催を予定しております。より魅力ある大会を目指し、今後、協議を進めてまいります。来年度以降も御協力をお願いします。

太田公民館からは、以上です。

伊藤教育長

ありがとうございました。以上、各課・所・館から行事・事務事業報告をしていただきました。

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、願いたいいたします。

はい。お願いします。

高見委員

協和地域祭についてなんですけれども、今日、協和公民館長さんがいらっしゃらないようなので、後で詳しく教えていただければと思うのですが、今回の学校訪問で、協和中学校を訪問した際に大体大まかな話は伺ってきたんですけれども、これからだんだん子供たちの数も減ってくるし、色々な行事をやるにあたって、例えば他の地域でも参考になるのかなと。私的には他に先駆けて、一部ではなくて全部一緒に小学校祭と中学校祭と地域祭と、合同でやったっていう点は、すごく画期的だなと思ったので。もう少し、こうしたら良かったとか、大変だった点とか、それから、ここが良かったとかっていう点を、今後の参考のためにも、もう少し詳しく、後で教えていただけたらなと思いました。これから、学校再編等の問題も含めて、地域祭や学校のあり方も変わっていくのではないかなと思ったので、問題点や良かった点など、後でお知らせいただければと思いますので、よろしくお伝えください。

伊藤教育長

はい、貴重なご意見ありがとうございました。全くおっしゃる通りだと思いますので、協和公民館長の方にもお伝えいたします。教育指導課長や協和公民館長から、終わった後のそれぞれ課題とか成果とか、まとめたものがあれば、その

抜粋でもいいので、次回を目処に、取りまとめの方、お願いしたいと思います。
他にはございませんか。はい、どうぞ。

小笠原委員

協和公民館の１７番「木造船調査」について、くらしの歴史館となっていますが、現在開館しているのか状況を教えてください。

生涯学習課長

現在、文化財課の所管となっております、詳しい情報はわかりませんが、予約があった際には開放しているという話を聞いたような気がします。

伊藤教育長

情報を知っている範囲では、くらしの歴史館自体はあって、通常は閉鎖しているけれども、予約など連絡いただければ開けているのではないかということのようです。こちらも次回まで確認させてください。

他にいかがでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいですか。それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。

次に、次第の４番、その他に入らせていただきます。

１１月の定例記者会見で発表する事業について、生涯学習課、総合市民会館、神岡中央公民館、太田公民館から御説明いたします。はじめに、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長

１１月の定例記者会見で発表する事業について、御説明いたします。別に配付の「資料ナンバー１」を御覧ください。

生涯学習課所管分として２事業となります。はじめに１ページとなります。

「第４１回東北将棋大会並びに第１９回大仙市民交流将棋大会」についてありますが、この大会は、伝統文化である将棋に対する市民の意識向上と普及拡大を図る事を目的に毎年開催しているものであります。今年度は、１１月４日（月）午前１０時から大曲交流センターを会場に開催されます。当日は、階級毎の一般参加に加えて、県内外のアマチュアの実力者を招いて名人戦を行うほか、日本将棋連盟所属のプロ棋士２名をお招きし、指導対局も行う予定としております。また、次のページとなりますが、当日は大会と同時に「大仙市小学生将棋対抗戦」も開催されるほか、大会前日の３日（日）には前日祭イベントとして「将棋指導

講習会」も開催し、プロ棋士の方々には将棋のご指導をしていただく予定であります。大会の詳細につきましては、資料囲みとなりますので後ほど御覧願います。

次に、3 ページから4 ページを御覧願います。

大仙の魅力再発見「大仙市ふるさと探訪楽園ツアー（秋）」について御説明いたします。今回は11月に開催されるツアーで、詳細は資料囲みとなります。

11月は、①番、仙北公民館主催の史跡の里巡りを皮切りに、②番の南外公民館主催メニュー、次のページにある③番の太田公民館主催メニュー、そして④番、生涯学習課主催メニューと、4地域どれも大仙市の魅力を存分に知っていただける内容となっております。ぜひ多くの市民の皆様に参加していただけたらと思います。

生涯学習課からは、以上となります。

伊藤教育長

続いて、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長

総合市民会館からは、「大仙市音楽祭2024」について御説明いたします。先ほども配付チラシにて申し上げましたが、「大仙市音楽祭2024」を11月9日、10日、12月1日（日）の3日間、大仙市民会館を主会場に開催します。今年で6回目となります大仙市音楽祭は、「みんなでつくる・みんなで楽しむ・みんなの音楽祭」をテーマに、0歳から大人まで多くの市民が参加できる市民が主役の音楽の祭典となっております。コンセプトであります「まちづくり」「ひとづくり」「きずなづくり」に沿いました、楽しく親しみをもてるコンサートを企画しております。前回好評でありました横濱音泉倶楽部にスペシャルゲストとしてサックス奏者のオリタノボッタさんをお招きし、質の高いコンサートをお届けしたいと思っております。囲み内につきましては、記載のとおりですが、12月1日には「第9回 大いなる秋田大演奏会」を13時30分から開催いたします。入場無料ですので、お気軽にご鑑賞くださいますようお願いいたします。

説明は以上でございます。

伊藤教育長

はい。続いて、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長

神岡中央公民館からは、「第14回秋田飴売り節全国大会」について御説明いたします。

11月23日（土）、神岡農村環境改善センターを会場に「第14回秋田飴売り節全国大会」を開催します。昨年度、コロナ禍を経て4年ぶりに全国大会

を開催し、多くの方にご来場いただきました。今年も県内外から集まった民謡愛好家に素晴らしい歌声を披露していただきますので、秋田飴売り節の継承・普及のために大いに盛り上げていきたいと思っております。詳細については囲みの中となります。今年の出場者は一般、年少の部あわせて63人で、最遠方からのエントリーは新潟県、最年長は91歳、最年少は8歳となっております。ぜひ多くの方にご来場いただきたいと思います。

御説明は以上となります。

伊藤教育長

はい。続いて、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長

太田公民館からは7ページ「大仙太田ハーフマラソンの愛称募集」について御説明いたします。

先ほどの「定例会事務事業・行事報告」でも説明しましたが、10月13日に「第1回大仙太田ハーフマラソン」を開催し、成功裏に終えることができました。市では、これを機に、大会をさらに盛り上げ、スポーツツーリズムの柱の1つとして育み、長く愛される大会を目指していくため、市内外の多くのマラソン愛好者から親しんでいただけるよう、今般、「愛称」を広く募集することとしました。囲みの中となります。応募資格は特になく、どなたでも応募できます。募集期間は令和6年10月1日から11月20日までです。大会参加者にはゼッケン郵送時に「愛称募集」について記載された資料と一緒に送っております。応募方法は応募申込フォームからの応募となりQRコードを読むと申請フォームへ跳びます。審査は、審査員を選定し、審査基準を基に、協議により順位を決定します。それにより「最優秀賞1点」「優秀賞3点」が選考されます。スケジュールですが、12月上旬に一次審査、12月下旬に二次審査を行い決定、1月7日開催の定例記者会見で発表する予定となっております。よろしければ、皆様も愛称を応募してください。

説明は以上です。

伊藤教育長

はい。ただいまの説明につきまして、委員の皆様からご質問等ございませんでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいですか。

音楽祭あるいは楽園ツアー、愛称募集など色々ありますので、もし興味があり

ましたら担当の方にお問い合わせいただければと思います。

それでは、その他のことにつきまして、この機会に委員の皆様から何かございませんでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしいですか。

それでは、教育総務課長から次回の日程等についてお願いします。

教育総務課長

次回定例会は、11月27日水曜日午後3時30分から、こちら大会議室で開催いたしますので、ご都合方よろしくお願いいたします。

なお、「資料ナンバー2」として来年の定例会開催日程（案）をお配りしておりますので、後ほどご確認をお願いいたします。

伊藤教育長

次回定例会は、11月27日水曜日、午後3時30分から、ここ大会議室にて開催としての提案です。皆様、よろしいでしょうか。

各委員（特になし）

伊藤教育長

よろしくお願いいたします。では、次回定例会はそうに予定いたします。

本日の日程は全て終了いたしました。以上で定例会を閉じます。ありがとうございました。お疲れ様でした。